

選考情報管理システムの構築業務にかかる受託候補者特定基準

評価項目	評価基準	配点	採点方法
1 総論		16	
① 実施方針等	実施方針が当該業務で実施しようとしている内容と一致しているか。	4	以下の基準に基づき、1～5の5段階で提案を評価する。 5：特に評価が高い。(配点×4/4) 4：評価が高い。(配点×3/4) 3：普通である。(配点×2/4) 2：評価が低い。(配点×1/4) 1：評価できない(0点)
② 実績	システム導入に当たり、本市の福祉関係業務においてシステム構築やパンチ委託等の電子化業務で十分な実績を有しているか。	4	
③ 情報セキュリティ対策	情報セキュリティ対策（機密性、完全性、可用性）が十分であるか。また、事業者全体で個人情報保護に係る対策や取組を行っているか。	4	
④ 情報処理能力	画面遷移や情報検索が職員のストレスなく、スムーズに実施できるものか。また、各利用者から入力された情報がシステム内で迅速かつ的確に連携されているか。	4	
2 個別機能	①～⑤共通：機能要件一覧に掲げる要求事項に対応することができるか。	60	
① ユーザー管理・年度管理・ログ管理・バックアップ	・利用者権限を柔軟に設定できるか。	4	
② 入所申込管理・施設管理	・情報の管理や運用における利用者の負担軽減に配慮しているか。 ・各種情報の取込・修正・検索・閲覧が容易であるか。	16	
③ 入所選考システムへの連携・福祉情報システムへの連携	・運用における利用者の負担軽減に配慮しているか。 ・データ連携について、連携テストの実施方法やスケジュール等、確実にデータ連携が実施できるよう考慮されているか。	12	
④ 入所確定・印刷	・本市の実情に沿った豊富な帳票が準備されているか。 ・どの職員でも帳票入力が容易であり、またシステム内で内容確認ができるなど、利用者の負担軽減に配慮しているか。	12	
⑤ インターフェース	・利用者が使い易いシステムとなっているか。	16	
3 支援体制		4	
① システム導入支援	・システム導入における本市や関係事業者の役割分担が適切であるか。 ・提案者が最適と考える業務スケジュールが具体的にわかりやすく提案されているか。 ・職員が参照する運用マニュアルに具体的な内容が記載されており、効果的なものとなっているか。	4	
4 プレゼンテーション		20	
① プレゼンテーション	上記1～3の項目についてのプレゼンテーションを踏まえ、全般的に評価する。	20	0～20点の自由採点
計		100	